第4回みよし未来環境会議

ワークショップ かららばん

2023年10月21日(土)13:30~16:30

第4回みよし未来環境会議は、神杉地区の自治会連合会とコラボしたレゴワークショップでした。ワークショッ プでは神杉地区の小学生たちと一緒にレゴブロックを使って2050年の三次の風景を創りました。「"ミツバチ"と共 生する地域」「"水の循環"川と共生する地域」「未来のワイナリー」「未来のエネルギーシステム」「未来の中心 市街地」「未来の交通システム」の6つのテーマから選び、これまで本会議で学んできたことを盛り込みながら作 品を創りました。アンバサダーたちの作品には未来の三次に受け継いでいきたい風景、自然と共生するまち、無駄 を省いた効率的でエコなテクノロジーなどが表現されており、実現したい三次の未来像を創ることができました。



藤山氏より

未来を具体的に形にして いく中で、様々なアイデ アや想いが引き出されま す。そして他の作品を見 てまた新たな発想の輪が 広がります。



何を創ろう?

持続可能で楽しい地域の風景を考え て、それをレゴブロックで形にして いく。人形も使ってリアルな風景に することがポイント!



こだわりの作品

約2時間かけてこだわりの作品を創 りました。創りたいものをレゴで表 現することは難しく、試行錯誤の連 続でした。



発表タイム

一人ずつ何を創ったのかと、作品を 創る時に工夫したこと、作品に込め た思いを発表しました。



創作スタート!

未来の三次はどのような風景だろ う?と想像を膨らませます。何を作 ろうか、どの部品を使おうか悩みな がら創作スタートです。



三次の地図の上に置いて

完成した作品は三次市の航空地図の 上に置きます。ブドウ園はワイナ リーの上へ、というようにテーマに 応じた所に置きます。



最後は全員で集合写真

最後に神杉地区のみなさんと一緒に 集合写真を撮りました。前の机には みんなが創った作品が並んでおり、 未来の三次の風景が広がっています。

サステナアンバサダーから一言

※欠席者は後日フォローを行い、当該回の内容についてコメントをいただくようにしています。



神田さん



岩倉さん

未来の町を想像する ことで、僕たちが取 り組まないといけな い課題などが見え、 とても良い勉強にな りました。

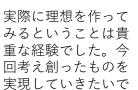


これから地元の人達 の意見も用いて未来 の姿を考え、新しい ものばかり作らず、 元あったものを残し ていきたいです。



兒櫻さん

どんな未来の町にな るかを予想すること で課題が見えてきて とても良い勉強に なったし、楽しかっ たです。





白根さん



下岡さん

三次の魅力である川 で様々なことが行わ れ、三次に住みたい と思う人が増えて、 人と自然が共存する 社会になってほしい。

難しかったけれどレ

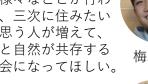
ゴで理想の街を創る

ことができました。

柔らかく考えて視野

を広げることが大切

だと分かりました。





梅木さん

前回のフィールド ワークの知識を活か して、「三次がこう なったらいいな」を 思い描き形にするこ とができました。



井上さん

自分の中で思ってい ることを上手くブ ロックで表すことが できたと思います。

す。